

A オアシスの表面を乾燥させな

Q バラに関しては、茎のわりに花が大きく花首に負担がかかります。萎れてしまつた花首部分を「まつすぐ」にして出来れば一本ずつ新聞紙に包みましょう。(まつすぐすることで水揚げがよくなりります)包んだバラを立てた状態で容器に入れ、花びらに水がつかない深さまで水を注ぎます。深水の中では茎の先端を切り、最低30分(通常1時間)そのままに浸けておけばOKです。この方法は鮮度により可能性が違います。これでもダメな場合は花のみを器などに浮かべて楽しみましょう。

Q 娑れかけているバラに元気を取り戻すには?

A バラに関しては、茎のわりに花が大きく花首に負担がかかります。萎れてしまつた花首部分を「まつすぐ」にして出来れば一本ずつ新聞紙に包みましょう。(まつすぐすることで水揚げがよくなります)包んだバラを立てた状態で容器に入れ、花びらに水がつかない深さまで水を注ぎます。深水の中では茎の先端を切り、最低30分(通常1時間)そのままに浸けておけばOKです。この方法は鮮度により可能性が違います。これでもダメな場合は花のみを器などに浮かべて楽しみましょう。

Q 娑れかけているバラに元気を取り戻すには?

A バラに関しては、茎のわりに花が大きく花首に負担がかかります。萎れてしまつた花首部分を「まつすぐ」にして出来れば一本ずつ新聞紙に包みましょう。(まつすぐすることで水揚げがよくなります)包んだバラを立てた状態で容器に入れ、花びらに水がつかない深さまで水を注ぎます。深水の中では茎の先端を切り、最低30分(通常1時間)そのままに浸けておけばOKです。この方法は鮮度により可能性が違います。これでもダメな場合は花のみを器などに浮かべて楽しみましょう。

Q 娑れかけているバラに元気を取り戻すには?

Q 娑れかけているバラに元気を取り戻すには?

Q 娑れかけているバラに元気を取り戻すには?

Q 娑れかけているバラに元気を取り戻すには?

A 花瓶の水にきれいな10円玉や、微量の漂白剤を入れると水中のバクテリアの発生を抑えられ、水の鮮度を保つ効果が期待できます。また砂糖やスポーツドリンク等をほんの少し入れても良いでしょう。

Q 娑れかけているバラに元気を取り戻すには?

## ようこそ、『バラのある暮らし』

ちょっとした工夫で、わが家に華やかさと潤いを



そっと活けるだけでも、まわり全体を華やかさと潤いで満たしてしまって。バラにはそんな不思議なチカラがあります。

このコーナーでは、家庭でバラを楽しむコツをQ&A形式で紹介。さあ、アナタも「バラのある暮らし」をはじめましょう!

**【飾る】編**

Q 花瓶が無い場合は?

A ペットボトル、徳利(どつくり)や灰皿などをハンカチで包み、輪ゴムで留めるだけで素敵な花瓶のできあがり。インテリアに合わせて色や柄をコーディネートしましょう。

Q 長持ちさせるには?

A 水をはった容器の中で茎の先端をカット。数秒浸けておくだけで、その後の持ちが変わります。水は必ず毎日交換すること。また、水を入れ替える際にも、茎の先端をカットしておきましょう。

Q 花瓶が無い場合は?

A 玄関からリビング、キッチンまで、バラはどんな空間にもよく似合います。お客様にお見せしたいのか、自分が楽しみたいのかで置く場所を決めてはいかがでしょう。

Q 和室に合わせるには?

A 和のティーストがある手ぬぐいで花瓶をくるんだり、和食器を使うと雰囲気がガラリと変わります。和室の低いテーブルに飾るには、花瓶もあまり高くない方が良くて、和柄の平皿にグリーン(葉っぱ)をひいて、その上にバラを一輪浮かべるだけでも絵になります。花首が細く垂れてしまつたバラを再利用でき、違った鑑賞が楽しめます。また細めのワイヤーをやんわりまとめれば、「花どめ」や「ケンザン」の代わりになり色々な食器も花器に早変わり。

Q 見た目良く活けるには?

A バランス良く見えるのは、バラの先端部分が器の高さの2倍から3倍まで。花の挿し方にこだわる必要はありません。バラ 자체が美しいので心配無用。ぜひ楽しみながら挿していきましょう。



### 【飾る】編



Q 住まいのドコへ飾ればいいですか?



### 【見本】編

「ありがとうございました。」

「美しい大阪をつくる100万本のバラの会」は、2006年5月にアジアで初めて大阪市で開催された「世界バラ会議」を契機に、いつでもバラの花が咲いている美しい大阪のまちにしたい。花を愛し、慈しみ、育てる、やさしい気持ちを、人々の心の中に培ってほしい。という思いで「バラの大坂」のイメージを発信し、市民や企業・団体の皆さんにより、「バラの大坂」のイメージを発信し、市民や企業・団体の皆さんにより、北区の中之島界隈や中央区のターミナルにバラなどを植樹し、また大阪市内の小学校にもバラの苗が配布されました。

「美しい大阪をつくる100万本のバラの会」の運動に、ご参加ご協力いただいた皆様には厚くお礼申し上げます。未だにわたり、このバラが市民の皆さんに愛されるよう、大切に守り育てて行きました」といいました。

**大原さんからのメッセージ**  
バラは色や姿、香りのすべてが魅力的です。花の色も葉の緑も美しく、一輪挿しでも花束にしても絵になります。品種改良が進んだ今、切花だけでも1000種類以上とか。まずは気軽に、ご近所のお花屋さんをのぞいてみてはいかがでしょう?

バームフラワースタジオ  
**大原 和子さん**  
おおはら かずこ  
(財)日本ばら会関西支部専属  
フラワーデザイナー